

図書館forum

2019年3月

No.16

大学図書館の役割とは？	中田 隆二	4
LA通信		5
就活に使える！図書館活用講座		6
人生の道しるべ		8
ニュース		
電子ブックが増えました		10
福井大学附属図書館所蔵「小島家文書」を読む(6)		
「縁」を結ぶ人びと－元禄10(1697)年、野中村の宗門人別改帳から－	長谷川裕子	11
ようこそ、本の世界へ(2)		
初版本の魅力－近代文学館『名著復刻全集』－	膽吹 覚	14
イベント日記		16
平成30年度教員著作寄贈図書		20



本は、人。



本は、旅。



本は、希望。



本は、冒険。



文京キャンパスと松岡キャンパスの学生が互いのキャンパスの図書館を訪れました。文京キャンパスからは写真部の学生が参加し、両図書館をカメラに収めてくれました。

【撮影：写真部】

大学図書館の役割とは？

な 中 田 隆 二
 附属図書館長

学生の皆さんは、福井大学の図書館をどのように利用していますか？読みたい本の貸出や、授業で出された課題のための資料調査やレポート作成、そして試験勉強のための利用、といったところでしょうか。大学図書館には、研究用の資料の収集・保管そして提供という重要な役割もあり^{注1}、教員だけでなく、皆さんも卒業研究等で利用する機会もあると思います。ただ、特に自然科学分野では、専門的な学術雑誌はほとんど電子化され、文献検索や論文の閲覧が、研究室からネットを介して行えるので、卒論や修論作成のために、図書館に足を運ぶ必要はほとんど無いかもしれません。このように、大学院生や教員による図書館の利用度が減ると、図書館がサービスすべき主たる対象は学部学生の皆さんとなります。それに伴い、大学図書館には、ラーニング・commons (LC)^{注2}としての機能がより求められています。

昨年の4月以降、図書館長として他大学の図書館を見学する機会を得ましたが、多くの大学に、インターネットが利用できるパソコン、プレゼンテーションの練習ができるプロジェクタ、グループワークに配慮した可動式の机やホワイトボードなどの設備の整った空間が、LCとして用意され

ていました。本学のLDCのように、外国語学習支援施設を併置している大学も見られ、まさに、能動的で多目的な活用が可能な学習空間となっています。

学生の主体的で対話的な学びが求められる今日の大学教育において、能動的な学習の場としてのLCの役割は大いに期待されるのですが、一方で、そこでの学習を支援する体制等の整備も課題となっています。ラーニングアドバイザーや図書館職員による人的支援だけでなく、LCの利用を促すような学習ニーズを創出すべく、教員からの働きかけも必要でしょう。教室以外の自主学習・共同学習の場として、利用率を上げるべく改善していくためにも、ぜひ、利用する学生の皆さんの声をお寄せください。

注1： 本学が所蔵する「グリフィス・コレクション」のように、大学や地域等に関係した、特定の貴重な資料を収集・保管し、学外者にも調査研究等のために提供する役割もある。

注2： Learning Commonsとは、図書館などに設けられる、総合的な自主学習のための環境。IT機器や学習スペースなどを備え、従来からある書籍の閲覧だけでなく、グループ学習や討論会などさまざまな学習形態の活用に対応する。

(デジタル大辞泉)








大学院工学研究科
 博士前期課程物理学専攻2年
野末 修平

レポートや試験、進路などの学業や、一人暮らしやアルバイトなどの暮らしに対する悩みはありませんか。図書館に来たものの、どの本を読めばよいか分からなかったり、どんな本があるのか分からなかったりはしませんか。LA (ラーニング・アドバイザー) は、そういった学生生活の相談にのったり、図書館の利用法の疑問に答えたりします。あなたと同じ悩みや経験をしてきた大学院生がLA (ラーニング・アドバイザー) ですから、きっとあなたの役に立つことでしょう。



LAに相談して

-  **自分が分からなかったことを丁寧に説明してくれました。** (工学部 電気電子情報工学科 2年)
-  **とても分かりやすく教えてくれるので、いつもお世話になっています。** (工学部 応用物理学科 1年)
-  **優しく接してくれます。** (工学部 応用物理学科 1年)
-  **とても気軽に聞いて、普通に接してくれるので良かったです。** (工学部 応用物理学科 1年)
-  **一緒に考えてくれるので分かりやすいです。** (工学部 1年)
- **ラザフォードについて理解できました。** (工学部 応用物理学科 1年)

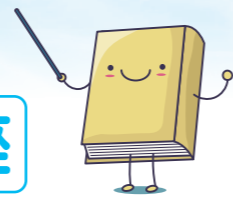
大学院工学研究科
 博士後期課程総合創生工学専攻1年
清水 洸佑

皆さんは学生生活をエンジョイしていますか。自由な時間があると実感している学生は多いと思います。ただ、自由な時間をどう使えばいいか迷う方もいるようです。おすすめしたいのは、今だからできることを考えて、挙げていく作業です。その中で将来につながると感じたことにトライすれば、きっと有意義な時間になるのではないのでしょうか。例えば、好きなことを勉強することもできることの一つです。まとまった勉強時間を確保しやすいので好きなことについてどんどん詳しくなれますよ。図書館には勉強に向けた参考本や環境がそろっています。図書館を活用して、好きを上手に変えていくのも楽しいかもしれませんね。あなたはどの博士を目指しますか。

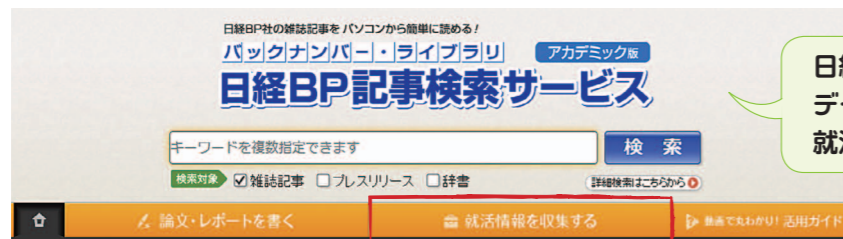


就活に使える！

図書館活用講座



その1 日経BP記事検索サービス



日経BP社のデータベース知ってる？
就活にオススメです！！

就活情報を収集する

さまざまな業界を幅広くカバーし、日々変化するビジネスの現場の情報をいち早く入手できます。

優良企業ランキング

「仕事と家庭の両立」「働きがい」「女性が活躍」「給料の上昇度」など様々な切り口で優良企業ランキングを紹介。企業選びの参考にぜひ活用しよう！

注目の企業

普通のニュースからでは分からない本当の企業情報を日経BP社の専門誌が独自に取材、まとめた記事を選び取りました。最新トレンドもここでチェック！

業界研究

最新のビジネス情報を業界別に提供。就職を狙う企業の最新動向だけでなく、競合他社やその業界全体の情報もまとめて収集できます。

企業研究

企業名を入力するだけで、その企業に関連の深い情報だけを抽出可能。経営陣のインタビューなどから企業理念を伺い知ることができます。

地域経済

大都市圏以外でも、地域の伝統や特性に根ざしながら活躍する企業は多く存在します。就活に取り組み上での多様な評価軸を提供します。

すぐに役立つビジネス情報も盛りだくさん

武器としてのマナー

(日経ビジネスアソシエ)

Pick Up

- 「ビジネス敬語」フォローアップ術-敬語は仕事の武器になる！
- できる人の「挨拶&メール」実践ワザ-「教わっていない」では済まされないマナーの基礎を総点検
- タイプ別・無敵のコミュニケーションルール-仕事でも人間関係でも知っていれば必ず得をする

正しい日本語の作法

(日経ビジネスアソシエ)

Pick Up

- ビジネスに役立つ 正しい日本語の作法-「言葉の達人」4人が講義
- 「正しい」の境界を知り言葉のセンスを磨く
- 書く・話す実力アップに役立つ10冊

ビジネスメールの掟

(日経パソコン)

Pick Up

- 読まれるメールには秘密がある
- メールを返信するとき、過去のやり取りは残す？
- 分かりにくいメールを分かりやすくするコツ
- 宛名は、「様」「さま」どちらがいい？
- 「お断りメール」の書き方

パソコンスキルアップ講座

Windows Windows OSの設定、基本操作	Excel 表計算・グラフ、マクロ・関数	Word 企画書・案内状などの文書作成	インターネット&メール ブラウザ、メールソフトなど
パソコン本体・周辺機器 ハードウェアの操作・接続など	セキュリティ ウイルス等からPCを守る	デジタル機器 デジカメの撮影術・活用術	PDF・プレゼンほか PDFでの文書管理、PowerPointなど

日経BP社発行の雑誌が最新号まで読める！

日経パソコン

パソコンに関する最新ニュースやスキルアップ情報を提供するパソコン情報誌。

日経ビジネス

ビジネスリーダーから支持を集める経済・経営情報誌。生きた企業事例が掲載。

日経サイエンス

米国の科学雑誌「Scientific American」の日本版で、社会科学・考古学・心理学・動物学なども含む幅広い分野の記事を提供する自然科学雑誌。

日経アーキテクチャ

意匠・構造・施工などの専門領域だけではなく、建築界を取り巻く社会・経済動向が分かる建築の総合情報誌。

その2 聞蔵Ⅱビジュアル：朝日新聞記事データベース

朝日新聞・AERAの記事が読める！

その3 就活電子ブック

マイナビ就職活動 ebook
気になったページをPC・タブレット・スマホに保存しよう♪



その4 館内『就活本』コーナー

借りられます！



人生の道しるべ

『青表紙の科学新書』

にしむら やすぞう
教育学部 教授 西村 保三

講談社ブルーバックスは、自然科学全般の話題を一般向けに解説・啓蒙しているシリーズで、1963年の創刊以来、2000点以上も発行されています。キャッチフレーズである「科学をあなたのポケットに」の通り、ちょっとした科学の話が手軽に楽しめます。最近、自然科学だけでなく趣味・実用本など、ジャンルが多彩になり、デザインもおしゃれになっています。私は、小学生の頃、アインシュタインの相対性理論に興味を持ち、ブルーバックス本を少ない小遣いで次々買っては夢中で読んでいました。マーチン・ガードナーの『数学ゲームⅠ、Ⅱ』は、特に興味を引かれた本で、その後、大学で数学を専攻するきっかけになりました。今、家にブルーバックスは100冊以上ありますが、昔読んだ古い本を、時々本棚から取り出して読み返すのも楽しいです。これからも面白い科学本をブルーバックスで読みたいと思っています。



『オシムの言葉』『オシムの伝言』

とくなが ゆうじ
工学部 教授 徳永 雄次

昨年 FIFA ワールドカップがロシアであり、日本代表は直前の監督交代がありました。何とか予選を突破することができました。志半ばで病に倒れ、指揮することができなかったイビツァ・オシム前監督のことを思い出しました。会見で謎解きの言葉を並べ記者たちを困惑させていた前監督、私自身、その言葉と人柄に惹きつけられました。幸運にも木村元彦著『オシムの言葉』(集英社インターナショナル)、千田善著『オシムの伝言』(みすず書房)を見つけ、様々な民族・宗教に触れたこと、サラエボ包囲戦で2年半も家族に会えなかった



ことなど、前監督の一端を窺い知ることができました。オシム語録も少し理解し、得した気分です。また、指揮官がかわるとチーム全体が変わる理由がわかったような気がします。

スポーツばかりであり読書の習慣がなかった私でしたが、興味あることを探した結果、本が答えのみならずおまけをつけて教えてくれました。そんな本に皆さんも出会えるといいですね。

『こわいもの知らずの病理学講義』

こばやし もとひろ
医学部 教授 小林 基弘

本学医学生が3年次に履修する「原因と病態」は病理学総論にあたります。「病理学」を広辞苑で引くと、「疾病を分類・記載し、その性状を究め、病因および成り立ち方を研究する学問」とあります。病理学は病理学総論と病理学各論に分けられ、病理学各論は個々の臓器における病気についての学問、一方、病理学総論は臓器を超えて共通する病気の発生機序に関する学問です。「原因と病態」の講義は、病理学の世界標準の教科書である「Robbins Basic Pathology」に基づいて行っています。この教科書は読み物風であるため読みやすく、また図が素晴らしいため、図を理解するだけで病理学の要点をほぼ押さえることができます。大阪大学の仲野徹先生が、本書を一般の人にも理解してもらおうと、かみ砕いて分かりやすく書かれたのが「こわいもの知らずの病理学講義」です。「原因と病態」の予習を兼ねて読んでみてはいかがでしょうか？

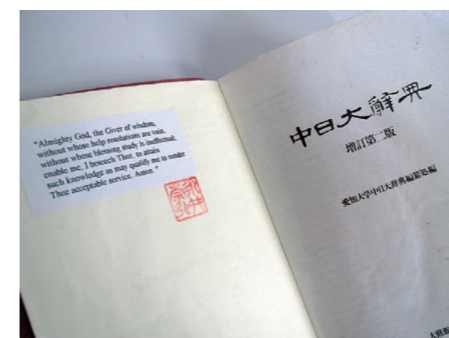
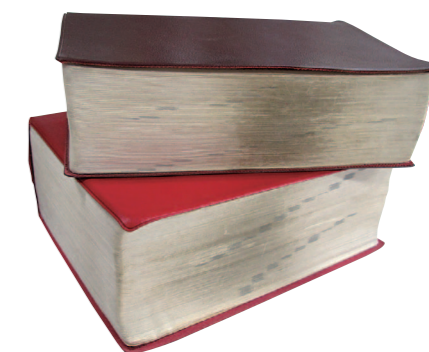


『現代中国語辞典』『中日大辞典』

ながい たかひろ
国際地域学部 准教授 永井 崇弘

中国語学習の「老朋友」

私は文学部の中国文学科で中国語を学び始めました。入学時に購入した中型の『現代中国語辞典』(光生館)と2年次生の時に購入した大型の『中日大辞典-第二版-』(大修館書店)は、学部時代や大学院時代はもとより、新しい辞書を数多く所有している今でも活躍しています。私と中国語との付き合いは30年近くになりますので、これらの辞書は数ある本のなかでも最も長く使用してきた相棒のような存在です。特に『中日大辞典』は大学院時代の上海留学にも連れて行き



ました。これらの辞書には私自身が書き込んだ元来ない例文や訳があります。辞書は「大は小を兼ねない」と言われるように、それぞれの特徴があり、調べる単語によって使い分けが必要となりますが、おおよそ中型辞典と大型辞典を一冊ずつ持つと便利かと思います。電子辞書が盛況な今、書き込みができて長く付き合える、語学学習の中核となる紙の辞書を持つておいても良いのではないのでしょうか。

電子ブックが増えました

このたび、Maruzen eBook Library に新しいシリーズが増えました。電子ブックは24時間いつでも、自宅からでも閲覧が可能。ダウンロードもできるので、貸出期間を気にせず利用できます。



「地球の歩き方」定番の観光ガイド「地球の歩き方」。重いガイドブックを持ち歩かなくてもOK!!



「目で見える解剖と生理 第2版」 **初の動画資料!!**

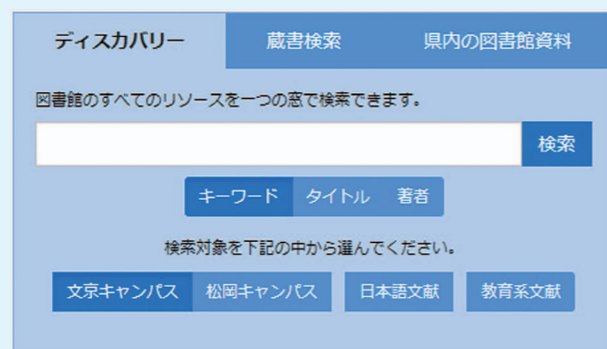
「目で見える生化学入門 第3版」動画を見て、生命のミクロの世界をイメージしましょう!

ディスカバリー検索画面機能が増えました

ディスカバリーサービスとは、世界中の情報源を一つの窓で検索できる便利なサービスです。このたび、検索対象を改良し、より目的に近い検索結果を表示できるようになりました。

【使い方】

- 1 検索項目の限定 「キーワード」「タイトル」「著者」のいずれかをクリック
- 2 検索対象の限定 「文京キャンパス」「松岡キャンパス」「日本語文献」「教育系文献」のいずれかをクリック
- 3 検索を実行



文京キャンパス…各キャンパスで利用できるデータベースを情報源としています。
松岡キャンパス

日本語文献…日本語文献のみを検索対象としているため英語文献や中国語文献などは除かれ、初心者には使いやすくなっています。

教育系文献…Academic Search Complete や ERIC などの教育系電子ジャーナル・データベースを検索対象としています。

福井大学附属図書館所蔵「小島家文書」を読む(6)

「縁」を結ぶ人びと—元禄10(1697)年、野中村の宗門人別改帳から—

は せ が わ や す こ
教育学部 准教授 長谷川 裕子

結婚して子どもを授かり、その「家」を後世に繋いでいくことが、現代社会の一般的なライフコースであり、子や孫、曾孫と、半永久的に「家」が継承されることをあたりまえと考える人が多いかもしれない。しかし一方では、現代であっても、経済的不安から子どもを持たない非正規雇用者の実情や、シングルマザーを中心とする女性、および子どもの貧困等の諸事情が「家」の継承を困難にしている現実がある。もちろん最近では、あえて子や配偶者を持たない人生や、戸籍を入れない婚姻形態、および同性同士のパートナーシップを選択することも可能であり、「家」の後世への継承を必ずしも至上としない考え方が理解されつつあることも確かであるが、そうした当代の人生を謳歌するような生き方は、残念ながらいまだ世間一般に受け入れられているとはいえない。どのような形であれ、先行きの見えない不安定な世の上なかで、自身の思い描く人生を生き、「家」を維持・継承していくことが難しいところが現代でも少なからずあるといえるであろう。

自然災害や飢饉が頻発し、その予見や対応も現在と比べて非常に不十分であった前近代社会においては、当然、自由に生きることも、また「家」を後世に繋いでいくことも、私たちが想像する以上に困難であった。江戸時代以前にあっては、名主(庄屋)クラスの有力百姓ですら、収穫の端境期に餓死することも珍しくない世界である。戦国(15世紀後半)から江戸時代まで「家」を繋ぐことが可能であったのは、支配階層を除けば一部の土豪層に限られており、一般百姓の「家」が比較的安定し、墓を作って代々の「家」の先祖を弔うようになるのは、元禄期頃(17世紀末から18世紀初め)からであると

いわれている。逆にいえば、それ以前の「家」は後世に継承されず、ほとんど血筋が絶えてしまっているということである。

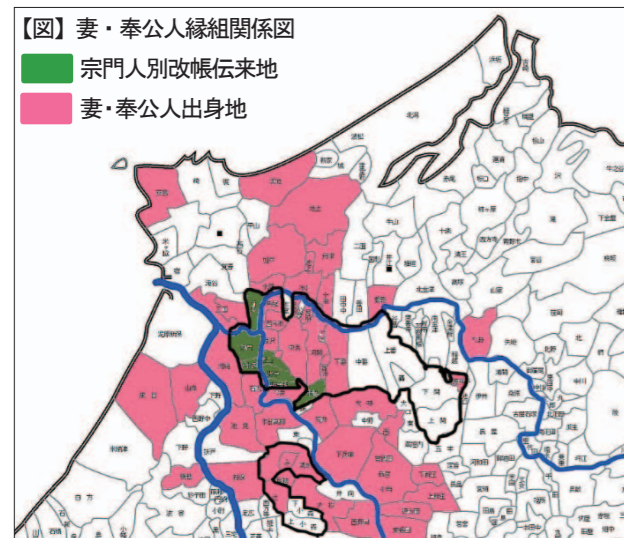
こうした状況下で、人びとはいかにして「縁」を結び、いのちをつないできたのであろうか。江戸時代の「家」や縁組を考える上で、参考となる素材に宗門人別改帳がある。宗門人別改帳とは、寛永15(1638)年に鎮圧された島原・天草一揆の頃、キリスト教徒の取り締まり強化のために、幕府が実施した寺請制度のもとで作成された帳面である。幕府は、人びとに寺院の檀家となることを義務づけることで、キリシタンでないことを証明させたが、その際に人びとが所属する寺院を町村ごとに書き上げ、提出させた。帳面には、各家の構成メンバーや続柄、年齢などが記載されていることから、村の戸籍としての意味合いをもつとともに、戸主や配偶者および奉公人の出身地が記載されていることが多いことから、当時の人びとの交流範囲を知る手がかりともなる史料である。幕府は、貞享4(1687)年には切支丹類族(親類)への監視をも義務



元禄10(1697)年3月 寅年野中村丑年宗門人別改帳(No.3021)表紙

づけたため、幕府領であった野中組各村も、連名でキリシタンの者やその親族が居住していないという証文を提出し(「小島家文書」3025号文書。なお、「小島家文書」は番号のみを示す)、村ごとに宗門人別改帳を作成した。そのいくつか、現在も「小島家文書」に現存している。ここでは、そのうちの主に元禄年間(1688～1703)に作成された宗門人別改帳から、人びとの取り結ぶ「縁」の世界をのぞいてみたい。

現在、「小島家文書」のなかに、縁組の範囲を記載している元禄期の宗門人別改帳を伝える村は、野中村・野中新村・玉江村・蛸渡村・竹松村・油屋村・楽円村である(97・783・786・3021～2・3024・3027・3226～7。現坂井市三国町。【図】の緑色の地域)。宗門人別改帳から、妻や奉公人の出身地を抽出すると、おおおよ10キロメートル圏内の村・町に収まることが確認できる(【図】のピンク色の地域)。なかには、福井城下や吉田郡・足羽南郡(現福井市・鯖江市)など、少し離れた地域との縁組もみられるが、そこまでの遠方はむしろ稀である。また、縁組や奉公契約の範囲は、野中組という幕府領の行政単位(【図】の黒太枠線)を越え、他の幕府領や福井藩・丸岡藩領にも広がっており、当然のことながら行政区分が人の「縁」を制限するものではなかった様子が見えてくる。縁組範囲は、隣接する村が多いとはいえ、その外側にも広範囲に展開している。しかも、その多くは日野川・兵庫川・竹田川流域付近の村である。当該地域は、三つの



元図は「明治22年2月16日福井県令第十九号」(福井県文書館作成)

河川が合流する場所であったことから、この地域の縁組は水運によって繋がれた地域との間に結ばれる傾向にあったといえよう。

一方、夫婦の縁組や奉公契約は、他村の百姓家との間結ばれることもあれば、村内の百姓家同士ということもある。その割合をみると、村によって多少の違いはあるものの、どの村も妻・奉公人の「縁」は村外・村内ともに見受けられる(【表】)。しかも、村外より村内との縁組が多い野中村をのぞけば、他はほぼ他村からの移入者が割合として多いことが確認できる。こうした「縁」は、奉公人であれば、多くは地域の人的な伝手や斡旋を通じて契約が結ばれると考えられるが、村内および他村の女性との婚姻はどのようにして結ばれたのだろうか。

	妻・村外	妻・村内	奉・村外	奉・村内
野中	3	10	6	6
野中新	2	1	3	0
玉江	13	15	12	2
蛸渡	8	4	4	2
竹松	25	7	6	0
油屋	10	6	6	0
楽円	28	25	6	0

【表】妻・奉公人縁組関係割合 ※「奉」=奉公人

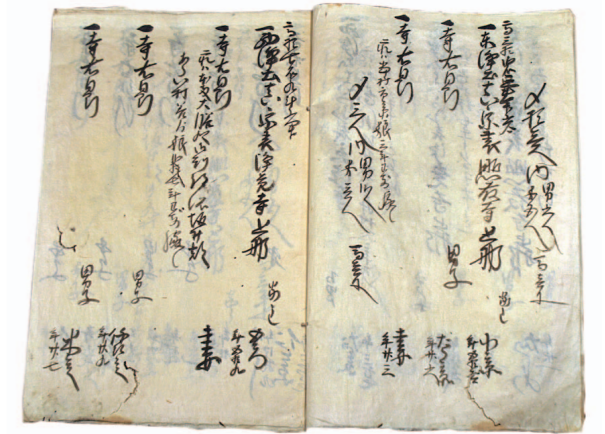
江戸時代の一般庶民は、基本的に特定の相手との一対一の「自由恋愛」であったとされている。村のなかには、結婚前の成人男性による「若者連中」「若者仲間」という年齢階梯組織があり、一方で、村の公的組織ではないが、結婚前の女性による「娘仲間」も作られていた。「若者連中」は「娘仲間」の宿所(娘連中が針仕事などの訓練をする場)に遊びに出かけ、交際相手を見つけていたという。また交際は、本人が申し込む場合もあれば、「若者連中」のなかから「仲人」が立ち、両者を結びつけることもあり、それは村外の女性との交際についても同様であった。村社会における婚姻は、こうした村の男女の「遊び」を通じて、「若者連中」を基盤に、未婚の若者たちがお互いに協力しながら実現していたといえる。

そして、もう一つ、江戸時代が「自由恋愛」であ

る根拠としてあげられているのが、「ヨバイ」慣行である。その名の通り、夜中に女性の家に忍び込むのであるが、これも村社会では正常な求婚手段であった。勝手に忍び込むということであれば問題となるが(確かに、実際にもめ事となることも少なくはなかったが)、たいていは相手の女性の同意の上で実行される手段であり、「ヨバイ」の後、「若者連中」の者が仲介役となって、女性の両親に挨拶して結婚にいたることもあったという(『歴史の中の家族と女性』森話社、2011年)。なお、「ヨバイ」は全国的にみられる慣行であるため、福井県内でも大正期から遅いところでは昭和30年代まで続いていたことが確認されている(『福井県史』資料編15 民俗)。このように、娘宿への訪問や「ヨバイ」といった慣行が、村社会における「縁」のきっかけになっていたといえる。しかし、「自由恋愛」である以上、愛情の喪失や状況の変化による交際関係の解消も自由なわけであるが。

また一方で、婚姻は「自由恋愛」のみで結ばれたわけでもない。当然、「見合い」婚も存在していた。特に、村の有力百姓であれば、家の「格」や村同士のつながりの維持のため、それ相応の家との「縁」を取り結ぶことが求められる。その場合、遠方からの嫁入りということも珍しくはない。現代よりも、婚姻が本人同士よりも「家」どうしの結びつきという意味合いの強い江戸時代においては、「見合い」という手段は効率的であった。そのため、有力百姓でなくても、紹介等を通じて「見合い」婚を行っている。特に、江戸後期になると、親が早々に娘の許嫁を決めてしまうことも多くなるという(妻鹿淳子『犯科帳のなかの女たち』平凡社、1995年)。それは、19世紀になると、「若者連中」の力が村のなかで大きくなり、「敷村の娘は若者共のもの」という意識のもと、他村の者との交際を妨害するなど、村の女性に対する監視を強め、特に村のなかで弱い立場にある家の女性を抑圧するなど、逸脱した行動が目立つようになってくるからである。「若者連中」が女性にとって高圧的な集団となった状況のなかで、親は娘を「若者連中」から守るために「家」に囲い込み、「家」同士の婚姻をすすめるようになるのである。そうした江戸後期の状況と比べると、

元禄期に村外者との婚姻が多く見られることは、「若者連中」の締め付けも緩く、「自由恋愛」をある程度謳歌していたといえるのかも知れない。



元禄10(1697)年3月 寅年野中村丑年宗門下帳(No.3021) 3～4帖目

では、当時の人びとはおよそどれくらいの年齢で婚姻を結んでいたのでしょうか。七ヶ村の宗門人別改帳に記載された婚姻時期が確認できる133夫婦の婚姻年齢をみると、男性は15才から49才まで、女性は12才から42才までと確認できる。おそらくは、再婚も含まれていると考えられるため、婚姻年齢にはかなりの幅がある。さらに、男女同じ年齢の夫婦一組を除けば、他すべては男性が年上であり、かなり年の離れた夫婦も確認できる。このことから、年下の女性は好まれても、現代ではわりと人気な(?)、いわゆる「あねさん女房」は元禄期の当該地域では不人気(というか、好まれないもの)であったといえよう。また、婚姻年齢は、平均すると、男性が29才、女性が20才であるが、この年齢ですらも、江戸時代ではすでに「晩婚」であるという。18世紀以降、妻の労働力需要やバースコントロール(出産調整)の実現によって晩婚化傾向が進むというが、当該地域もまさにそうした時流に乗っていたといえる。現代なら、20代半ばでの結婚ですら「早い!」と言われることもあるだろうに、江戸時代ではすでに行き遅れ、と捉えられてしまうのである。しかも、宗門人別改帳には女性の単身者は確認できず、たいていは実家の家に包摂されるか、30代・40代で再婚するかのどちらかである。そう考えると、40代になっても気ままに独り身でいられる現代は、江戸時代に比べれば、まだ女性に自由があるということだろうか。

初版本の魅力 —近代文学館『名著復刻全集』—

語学センター 准教授 いぶき さとる
膽吹 覚

平成21年(2009)の夏、ぶんか社は夏目漱石『坊っちゃん』、太宰治『人間失格』、堀辰雄『風立ちぬ』といった近代文学の〈名作シリーズ〉を文庫本で刊行しました。その表紙を飾ったのは、当時人気絶頂のアイドル・グループAKB48のメンバーの写真でした。それは単行本の時にジャケットに使用されたデザインでなければ、作家の肖像でもなかったのです。ぶんか社はジャケット以外でも、本文の活字を少し大きくし、行間もゆったりとしたレイアウトに変更しました。こうした戦略が功を奏したのか、ぶんか社の〈名作シリーズ〉は10代の若者からの多くの支持を得て、重版がかかったそうです。

この時にぶんか社がしたことは、本の内容ではなく、その〈装幀〉に新たな趣向を盛り込むというものでした。装幀とは本の大きさ、ジャケット、表紙、見返し、扉などの外側のデザインのみならず、用紙の選定、活字の種類や大きさ、行間といった本文のデザインまでも含めた、書籍全体の設計を行うことです。現在では、これをブック・デザインという人もいます。

日本の書物の装幀が大きく変化したのは、明治時代に入ってからです。それは和装本から洋装本へ、せいばん整版印刷から活版印刷へという変化でした。

こうした書物の西洋化を一早く取り入れ、それを反映させたのは近代の文学作品でした。夏目漱石『こころ』、芥川龍之介『羅生門』、与謝野晶子『みだれ髪』、谷崎潤一郎『春琴抄』。いずれも近代文学の〈名著〉であることは言うまでもありま

せんが、これらはまた日本装幀史の1ページを飾る〈書物〉でもあるのです。

昭和43年(1968年)、日本近代文学館はこうした近代文学の〈名著〉を初版本によって復刻し、『名著復刻全集 近代文学館』(以下『名著復刻全集』)として刊行しました。全4期(明治前期・同後期・大正期・昭和期)に分けて、計126点が出版されました。本稿では、紙面の都合でそのすべてを解説することはできませんので、その中から3点を選んで紹介します。

まずは夏目漱石『こころ』です。『こころ』の初版は、大正3年(1914)に岩波書店から出版されました。この『こころ』の装幀は漱石自らが考案しました。表紙はだいだい橙色で、中国周代のせつこぶん石鼓文の拓本を地紋とし、その中央上部に四周双辺の囲みの中に『康熙字典』に記載された「心」の意味が貼付されています。写真では見えませんが、表紙の背には平仮名で「こころ」とあります。すでに皆さんもお気づきでしょうが、この表紙のデザインは、現在刊行されている岩波書店版の漱石全集にも採用されています。

2つ目は与謝野晶子『みだれ髪』です。縦19センチ、横8センチの短冊型。歌集らしい判型です。『みだれ髪』は明治34年(1901)に新詩社から刊行されました。装幀は画家の藤島武二です。表紙には、白地にハート型の中に長い髪の女性の顔が描かれています。そのハートは矢に射抜かれており、その矢の先から3輪の花が零れ落ち、さらにハートの下端からしたた滴り落ちる血のようなデザインで『みだれ髪』と書かれています。本文には1ペー

ジに3首、随所に挿入された葉(しおり)を思わせる縦長の挿絵も印象的です。「やは肌のあつき血汐にふれも見でさびしからずや道を説く君」「みだれ髪を京の島田にかへし朝ふしてゐませの君ゆりおこす」その内容にふさわしい装幀といえるでしょう。

3つ目は谷崎潤一郎『春琴抄』です。『春琴抄』は昭和8(1933)年に創元社から出版されました。写真ではわかりにくいのですが、朱色漆塗り表紙に、細筆の金字で「春琴抄」とあります。なお『春琴抄』には朱色漆塗りの他に黒色漆塗りの表紙もあります。また、その本文は余白の少ない罫線紙にやや太めの書体の活字が使われています。この『春琴抄』の装幀は谷崎が強い思い入れをもって考案したのですが、漆塗りの角々が剥がれたり、背の部分に用いた布が薄いため強度に問題があったりして、英文学者のじゆがくぶんしやう壽岳文章などからは厳

しく批判されました。しかし、私はこうした意匠を凝らした装幀にこそ、この作品に込められた谷崎の思いが感じられて好ましく思われるのです。

本稿で取り上げた『こころ』『みだれ髪』『春琴抄』の3作品は、現在では文庫本で読むこともできますし、電子書籍として読むこともできます。しかし、近代に刊行された文学書の中には、それを手にし、目にした者を惹きつけてやまない魅力があるのです。本は単に読むだけのものではなく、見て、触れて、読んで、楽しめるものなのです。『名著復刻全集』は限りなく初版本に近づけた復刻本であり、初版本そのものではありませんが、十分に期待に応えてくれる完成度です。

本学総合図書館所蔵の『名著復刻全集』は閉架書庫にあり、誰でも借り出して、読むことができます。みなさんも一度、初版本の魅力を感じてみてはいかがでしょうか。



※なお、医学図書館にも『名著復刻全集』が2F伊崎文庫にあります。

総合図書館長のメッセージ

南極大陸の氷原を歩いていて石ころが落ちていたらそれは隕石、しかも研究上貴重な月や火星起源の石も少ないという。だが知識のない者には単なる石ころと映り、この宝物を見逃してしまうことだろう。

総合図書館の蔵書は52万冊余、その大半は本館の閉架書庫に眠っている。黄ばんでカビ臭いばかりの無用の長物と思ったら大間違い。大半は歴代の先生方が研究費を注ぎ込んで購入した専門書類で、今なお研究教育に有用であり、日本中ここだけにしかない本さえ多々ある。わが図書館にはディスカバリーという文献検索システムが導入されている。それは日本中世界中からお目当ての文献を探し出してくれた上で、その現物やコピー、電子ファイルを手でできる方法まで教えてくれる優れものだ。当然わが図書館のお宝探しにも強力な助っ人となる。

もちろん、学生の皆さんには、図書館を日常には、読書や勉強、談話や休憩の場、イベント会場、はたまたデートの待ち合わせ場所として、大いに活用していただきたい。

その上で、もう一歩進んで書庫の扉を開き、宝探しにも挑戦してはどうだろう。知的関心を向ければきっと石ころが隕石に見えてくるはずだ。
(総合図書館長：伊藤 勇)

レポート・論文・プレゼン スキルズ
(石坂春秋/くろしお出版)
理系のためのレポート完全ナビ
(見延庄士郎/講談社)
この一冊でちゃんと書ける！
論文レポートの基本
(石黒圭/日本実業出版)
英語論文を読みこなす技術
(福田尚代/誠文堂新光社)
引用・参考文献の書き方
(藤田節子/日外アソシエーツ)



4月 始まるよ新学期
レポート作成からお料理まですぐに役立つ本を展示しました。

4月 知る人ぞ知る 福井大学附属図書館
改修前の附属図書館の内観・外観写真や当時使用していた蔵書印、目録カード等を展示しました。

6月 教科書展示
次年度使用の教科書を展示しました。

6月 プログラミング
プログラミングに特化し、ソフトウェアの入門書などの解説本を展示しました。


4月 追悼ホーキング博士
2018年3月に亡くなられた物理学者 S・W・ホーキング博士を追悼して、関連図書を展示しました。



7月 ローランド・ロバートソン博士
英国の社会学者 R. ロバートソン教授の本学での講演テーマである「グローバル化」に関連する著書を展示しました。

7月 ブックハンティング
学生さんに、書店でおすすめの本を自由に選んでもらう恒例の企画です。

7月 バスファインダー
今年度の LA によるバスファインダーが新しく加わりました！




8月 教員推薦図書展示 1回目
毎年恒例、先生方が学生さんのために推薦した本をコメント入りで展示しました。




8月 Web of Science 講習会
文献や引用文献のデータベースとして、是非使いこなしていただきたい Web of Science の講習会を開催しました。

9月 リーディングトラッカー貸出開始
読書補助具であるリーディングトラッカー。8色の中から、見やすいと感じた色への投票も行いました。




10月 きてみてフェア「和装本をつくろう」
参加者の方々は、初めての和装本の綴じ方に挑戦し、オリジナルの和装本を作成しました。



11月 繊維学会の発表会を開催
本学で平成 30 年度繊維学会秋季研究発表会が開催され、総合図書館も会場の一つとなり、発表が行われました。


10月 「医学図書館へ行ってみよう！～ついでに写真撮影も！」
写真部4名の学生さんが医学図書館見学！図書館広報誌の写真撮影も兼ねて、グループラボや閲覧室など様々なスポットを撮影しました。



12月 Christmas Mini Live
アカペラサークル「ふれんど」によるクリスマスミニライブを初開催。Stand By Me やジャズアレンジされたシングル曲などが披露され、館内は、心地よいハーモニーに包まれ、一足早いクリスマス気分を満喫しました♪



11月 職場体験
中学生2名が、職場体験学習に訪れました。本の発注や目録作成、装備に加え、twitterでおすすめ本の紹介も体験しました。



7月 目次読書法ワークショップ
ブックショップエディターの小川玲子先生を講師としてお招きし、目次読書法から、本の世界を拡げていく感覚を体験しました。





医学図書館長のメッセージ

福井大学医学図書館では、全国でも極めて稀な24時間開館を実現しています。これは医学科・看護学科の先輩方と図書館員の努力の賜物と言えます。

さて、図書館カウンターでは、各種質問の受付、情報検索支援を行っていますので、不明な点はお気軽にお尋ねください。

1階ラウンジでは、お薦め本、新着図書、医学部優秀論文などの企画展示を行っています。図書館で行ってみたい企画の提案も大歓迎です。閲覧室内には、医学英語翻訳や統計のソフトを使える論文作成支援コーナーを設けています。附属図書館ホームページからマイライブラリーを使うと、貸出期間延長、文献複写依頼、購入希望図書のリクエストが可能です。資料情報検索では、電子ジャーナル・ブックを閲覧できます。ディスカバリーは蔵書や文献検索、PDF入手に便利です。また、福井県内図書館所蔵資料の横断検索が可能で、その結果をもとに本を取り寄せて借用できます。

今後も図書館を大いに利用いただき、勉強に励んでいただければと思います。皆様の更なる飛躍を心より祈念いたします。
(医学図書館長：佐野 和生)

展示

[4月] 新入生展示 ようこそ医学・看護の世界へ

看護学・医学への第一歩を本で誘う新入生展示。学生が選んだブックハンティング図書や部活選びの参考書も紹介。医学図書館長お薦め本のテーマは「医と戦争」。



お知らせ

[5月] 1階雑誌閲覧室の 新着雑誌コーナーを模様替え

学術雑誌と教養雑誌を一か所で利用できるようになりました。



[6月] 福井県立図書館所蔵 資料展示～テーマ・絵本

医学図書館と福井県内の図書館の間を走るLiboxという定期便を使って、学生図書委員企画「絵本」展示を開催。



[4月] やるぞ卒業

展示

[5月] 入学・進級から1ヶ月。ちょっとお疲れ気味なあなたへ。ちょこっと元気のおすそわけ♡

[5月] せっかくのひとり暮らしを豊かに過ごそう

[6月] PubMed 講習会

イベント

[7月] USMLE セミナー 『海外で働くこと』

ワシントン大学の渡瀬剛人先生によるセミナーを開催。受験からマッチング、医師としての毎日をお話いただきました。

[8月] オープンキャンパス

[8月] 医学図書館講習会 「医療統計を学ぼう」

[8月] Web of Science 講習会

『世界トップレベルの論文執筆に必要な研究メソッド』と題し、論文執筆のコツを伝授。



[9月] EBMR 利用講習会

[8月] Cinahl with Full Text 利用講習会

[9月] 文京キャンパスの図書館へ Let's Go!

夏休みに、医学科1年生3人が普段は行くことのない文京キャンパスの総合図書館を見学しました。

【感想】普段入れない場所を案内していただき、貴重な時間を過ごすことができました。文京キャンパスに行くのは初めてだったので、色々と違いを見つけるだけでも楽しく感じました。もっともっとたくさん本を読みたい、と改めて思いました！3人ともあまりに夢中になってしまい、職員さんが心配して探しに求めましたが、見学後は、学食でランチ。松岡キャンパスより広くて、初めて見るメニューもたくさんあり、同じ大学ながら新鮮な感じがした。夏期休暇中でも種類が食べられるのがとても羨ましかったです。その後は無事キャンパス便に乗って帰りました。機会があればまた参加させて頂きたいです。



[10月] 中学生による図書館見学

[10月] 古本市

医学図書館では初めての試み。除籍図書の古本市を開催。



[9月] アカデミック・プレゼンテーションセミナー

昨年に引き続き神戸大学国際コミュニケーションセンターの保田幸子先生による「アカデミック・プレゼンテーションセミナー」を開催。ミニプレゼンの練習をしながら時には笑いもありの充実した2時間となりました。



展示

[10月] 2018年ノーベル医学・生理学賞



[10月] 医学図書館学生協働企画講演会 「医学的人間学とは何か。ヴィクトリア・フォン・ヴァイツゼッカーの生涯と思想を概観する」

[10月] テスト続きで忙しいあなたに…旅のはなし

学生図書委員企画第2段のテーマは「旅行」。

[12月] 医学部部門優秀論文紹介

[12月] クリスマスコンサート

今年で4回目となる医学部管弦楽団の学生さんによるクリスマスコンサート。「いきものがかり『ありがとう』」「ボロディン 弦楽四重奏第2番第3楽章」「Santa Claus Is Coming to Town」「Jingle bells」を弦楽四重奏で生演奏。観客のみなさんには、マスクと図書館ミニパンフレットをプレゼントしました。

[1月] 国試応援メッセージ

[1月] 研究室NOW!!

医学部が取り組む研究内容を研究室リレー方式で紹介。





平成30年度 教員著作寄贈図書



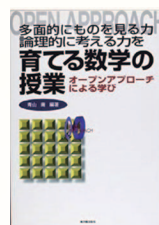
門井直哉 教授 (教育)

- ・ 景観史と歴史地理学 金田章裕編. -- 吉川弘文館, 2018.



風間寛司 准教授 (教育)

- ・ 対話と探求を深める数学科授業の構築 酒井勝吉、長谷川浩司著. -- 教育出版, 1989.
- ・ 多面的にもものを見る力論理的に考える力を育てる数学の授業：オープンアプローチによる学び 青山庸編著. -- 東洋館出版社, 2004.



小林和雄 准教授 (教育)

- ・ 「振り返り指導」の基礎知識：主体的・対話的な深い学びを実現する 梶浦真著. -- 教育報道出版社, 2018.



遠藤貴広 准教授 (教育)

- ・ 生涯学習の視点から学校教育を問い直す 青山庸編著. -- 東洋館出版社, 2018.



新井豊吉 准教授 (教育)

- ・ 摺みそこねた魂 新井豊吉著. -- 思潮社, 2017.

小高知宏 教授 (工)

- ・ Pythonによる数値計算とシミュレーション 小高知宏著. -- オーム社, 2018.
- ・ 機械学習(マシンラーニング)と深層学習(ディープラーニング)：pythonによるシミュレーション 小高知宏著. -- オーム社, 2018.
- ・ 機械学習(マシンラーニング)と深層学習(ディープラーニング)：C言語によるシミュレーション 韓国語版2017, 中国語版2018
- ・ 基礎からわかるTCP/IP Javaネットワークプログラミング 韓国語版2002, 中国語初版2003 2版2008
- ・ 基礎からわかるTCP/IPアナライザ作成とパケット解析 韓国語版2002, 中国語版2006 他3冊



看護部 (附属病院)

- ・ PNSの手引き 福井大学医学部附属病院看護部PNS委員会編集. -- 福和会, 2017



ご寄贈いただきました先生方、誠にありがとうございました。これらの著書は、各館において、利用させていただきます。今後も、御著書の寄贈にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

★総合図書館・・・2階教員著書コーナー

★医学図書館・・・福井県医学資料室